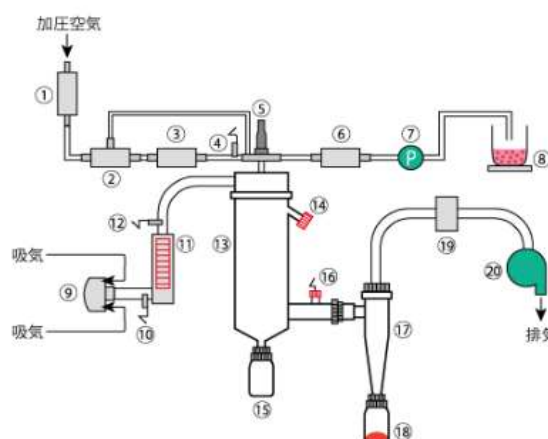


# 噴霧乾燥機（スプレードライヤー） SD-1010型



## 1. 装置の機能・特徴

- ・ 高温の熱風流の中に、固形成分を含む液体を高圧で噴霧し、乾燥させるシステム。
- ・ 噴霧液が瞬間的に乾燥するため、前工程の濾過・濃縮や後工程の粉碎などが不要、かつ、熱変性を受けずに多孔質体の微粉末が得られる。
- ・ 乾燥用空気の入口温度、出口温度、噴霧空気圧力の設定、確認、記録が可能。
- ・ スラリー状試料の沈澱や分離の防止のため、マグネチックスターラーを装備。



1	噴霧空気ラインバルブ(電磁弁)	11	ヒーター
2	三方電磁弁	12	センサ(入口温度)
3	レギュレーター	13	蒸発管
4	圧力センサ(噴霧空気)	14	噴霧ノズル洗浄口
5	スプレーノズル	15	分離器
6	送液圧力センサ	16	センサ(出口温度)
7	送液ポンプ	17	サイクロン
8	試料攪拌機(マグネチックスターラー)	18	粉体回収容器
9	サクションフィルター	19	エアフィルター
10	センサ(風速)	20	吸引プロア

## 2. 主な仕様

型式	: SD-1010
メーカー	: 東京理化学器械株式会社
方式	: 二流体ノズル式・スプレーノズル型
水分蒸発量	: Max.1500mL/h
温度範囲・精度	: 40~200℃ (入口温度) ・±1℃
熱風空気量	: 0.2~0.75m <sup>3</sup> /min
噴霧空気圧	: 20~245kPa (0.2~2.5kg/cm <sup>2</sup> )
送液ポンプ流量	: 150~1700mL/h
原液攪拌機回転速度・容量	: 100~1000rpm・50mL~2L

※本装置は「内閣府 地方大学・地域産業創生交付金」事業により導入しました。